



笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ 歴史の検証』！
日本スポーツ史に残る貴重な証言を通して、今後のスポーツのあるべき姿を考えます。

第8回 森田 淳悟 氏

(1968年から夏季五輪男子バレーボール2連続出場。1968年メキシコ大会銀メダル、1972年ミュンヘン大会金メダル。)

「スポーツ・フォー・エブリワン」を推進する笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野 清子 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築き上げてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ 歴史の検証」を展開しております。

この度、第8回目として「オリンピックかく語りき」シリーズ、『森田 淳悟～五輪を制した「一人時間差」～』を掲載いたします。

元NHKアナウンサーとして数々の名場面に立ち会ってきた西田 善夫氏がインタビュアーを務め、偉大なるオリンピックの重みのある言葉を引き出していきます。

～オリンピック かく語りき～

日本のバレーボール界を牽引し、2度のオリンピックでメダルを獲得した

森田 淳悟氏が語る「一人時間差攻撃誕生の秘話」

【公開日時】 2013年1月9日(水) 10:00 一斉公開

【URL】 <http://www.ssf.or.jp/history/>

【主な内容】 「一人時間差」の誕生 / 「スポーツ基本法はまだ言葉が先行している」

「スポーツ界の活性化のためにも東京への2020年オリンピック招致の成功を」ほか

森田 淳悟(もりた じゅんご)氏 プロフィール

1947年生まれ。1968年メキシコと1972年ミュンヘン五輪に出場。『一人時間差』を考案し、ミュンヘンで金メダルを獲得。現役引退後は、日本体育大学教授、日本バレーボール協会 強化事業本部長、日本オリンピック委員会理事などを務める。

西田 善夫(にしだ よしお)氏 プロフィール

1936年生まれ。スポーツ評論家、元NHKエグゼクティブアナウンサー、解説委員。
1964年東京大会以来オリンピック10大会で実況、5大会で解説・キャスターを務める。

笹川スポーツ財団 歴史の検証

で、検索ください。



1972年ミュンヘン五輪

《スポーツ 歴史の検証》概要

【主催】 公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】 文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会、
特定非営利活動法人 日本オリンピック協会、東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会
株式会社アシックス

【特別協力】

【実施期間】 2012年9月～2013年3月(スペシャルサイトでの公開)

【掲載予定】 第9回 鈴木 恵一 氏(スピードスケート) ※2013年1月23日

■ ご取材いただく場合は下記までご連絡ください ■

笹川スポーツ財団 経営企画G 企画開発 担当:古坂(ふるさか)

TEL:03-5545-3301 info@ssf.or.jp